日本加速器学会誌「加速器」投稿の手引き

2008年12月14日改訂

1. 発行に関して

本学会誌「加速器」は日本加速器学会が発行する雑誌である．1年度に，4月末（原稿締め切り2月末），7月末（原稿締め切り5月末），10月末（原稿締め切り8月末），1月末（原稿締め切り11月20日）の4回発行される．

2. 原稿の分類（括弧内に示したページ数は刷り上りページ数の目安：約2000字で1ページ）

巻頭言（1ページ）…加速器および関連する科学・技術分野についての所感など．

解説（10ページ程度まで）…著者自身の研究を中心とする，その分野の歴史，現状，進歩など．

専門論文（10ページ程度まで）…加速器および関連する分野の原著の研究論文．

話題（8ページ程度まで）…研究，技術，性能向上などに関する過去の経緯，現状，展望の紹介など．加速器に関する時事，速報，小型加速器の現状報告などを含む．

後継者育成（4ページ程度まで）…大学，研究所，企業などにおける加速器研究者，技術者の育成に関する特徴，所感，苦労話，展望など．

加速器と社会（4ページ程度まで）…社会生活における加速器の利用，加速器と社会の関わりなど．

国際協力（4ページ程度まで）…国家間，研究所間，個人研究者同士の加速器建設，性能向上，研究・技術交流などの協力の現状，経過，結果などの紹介，雑感など．

会議報告（4ページ程度まで）…加速器分野に関連のある会議内容などの紹介．

賛助会員のページ（4ページ程度まで）…新製品の紹介，企業の加速器分野への取り組みなど，賛助会員が自由に投稿できるページ．ただし，同一内容での複数回の掲載はしない．

談話室（1～6ページ程度まで）…随筆風小文，外国人研究者による日本の研究生活の雑感，日本人研究者の海外研究生活の雑感，記念式典の開催など，気軽に読める記事．

その他（講座など）…上記のカテゴリー以外の原稿．適宜，カテゴリーを設定する．

3. 専門論文に関しては，編集委員会（担当者）で査読を行い，掲載の可否を決定する．また，必要に応じて，外部の専門家に査読を依頼する．

その他の原稿に関しては，編集委員会（担当者）が著者校正と並行して原稿校正を行い，必要に応じて，削除，加筆，訂正を求める場合がある．

4. 本文原稿の書き方

4.1. 原稿用紙は特に指定しない．基本的には電子文書での提出とする．

4.2. 原稿には，和文及び英文のタイトル・著者名・所属名を必要とする．また，解説，専門論文，話題の記事には，英文アブストラクトを記述すること．著者連絡先として，脚注にEメールアドレスの記述をお願いする．

5. 図・表の書き方

5.1. 記事は原則として白黒印刷とする．著者がカラー印刷を希望する場合は，著者負担でカラー印刷が可能．（印刷費用は1頁3万円）

5.2. 図・表には説明文を付け，図番・表番は図1，図2，…，表1，表2…と表示すること．

5.3. 図は写真印刷するので，鮮明な図を提出すること．デジタルデータがあれば，それも提出することが望ましい．その場合は，印刷されたものとデータに相違が無いよう留意のこと．

5.4. 原則として，図は1コラム分の幅（左右約8 cm）に収まるように縮小して印刷するので，図中の文字サイズ，線の太さに注意すること．

5.5. 他誌（書）に掲載されている図及び表を使用する場合は，著者自身が著作権者・原著者の承諾を得ること．

6. 参考文献の引用について

6.1. 文献及び注は，本文の終わりに文献・注共通の番号を付けて書くこと．本文中では肩付きの数字[1,2]の形とする．

6.2. 文献は番号順に，著者名：雑誌略名，巻，頁，（発行年）．とする．

7. 別刷り

別刷りを希望する場合は，著者校正時に申し込むこと．

8. 著作権，出版権

本学会誌「加速器」に掲載された記事の著作権，出版権は日本加速器学会に帰属する．「加速器」に受理された後に，その記事の一部または全部をそのまま他の雑誌等に転載しようとする場合は，日本加速器学会の承認を必要とする．また，その記事が日本加速器学会誌「加速器」に掲載されたものであることを明記しなければならない．

9. 原稿の送付

9.1. 郵送の場合：ハードコピー1部とその電子文書を入れたメディア（原則としてCDまたはフロッピーディスク）を下記住所に送ること．

9.2. メールの場合：電子文書（Wordファイルを基本とする）を電子メールの添付ファイルとして，下記アドレスに送ること．

図や写真のデータは，出来るだけTIF，JPGなどのファイル形式にし，PDF形式にしたファイルと共に添付すること．

9.3. 原稿送付先

〒170-0013 東京都豊島区東池袋2-62-8-507
㈲ワーズ内
日本加速器学会事務局　林　佐和子
TEL：03-5960-3488　FAX：03-5950-1292
E-MAIL：gakkai@kasokuki.com

日本加速器学会誌では，広告掲載の募集をしてます。

1回の掲載料金は，以下の通りです。年間契約の場合は10％引き，賛助会員になっていただくと更に20％引きとなります。賛助会員の20％引きは1回だけの掲載でも適用されます．

掲載場所	掲載料（白黒）	掲載料（カラー（4色））
表4（裏表紙）	100,000円	120,000円
表2（表紙裏），表3（裏表紙裏）	80,000円	100,000円
表2対向，表3対向，目次対向	70,000円	×
前付普通頁	60,000円	×
後付普通頁	50,000円	×

詳細をお知りになりたい場合は，日本加速器学会事務局（担当：林）までご連絡ください．
日本加速器学会事務局　林　佐和子
〒170-0013
東京都豊島区東池袋2-62-8-507
㈲ワーズ内
TEL：03-5960-3488　FAX：03-5950-1292
E-MAIL：gakkai@kasokuki.com

日本加速器学会入会申込書

Application form for Particle Accelerator Society of Japan

*　本会に入会ご希望の方は、本申込書に必要事項をご記入の上，事務局まで FAX または郵送でお送り下さい。
申込書を受け付け次第，ご入会の手続きを進めます。

ローマ字			正会員 □　／　学生会員 □
氏　名 (Name)	(Surname)	(Given Name)	Mr. □／Ms. □ 生年月日(西暦)　年　月　日 (Date of Birth)

所属機関の所在地，現住所の少なくとも一方は，必ずご記入下さい。

所属機関 (Affiliation)			
所 在 地 (Address)	〒 Phone　ext.(　)　Fax E-Mail （注）郵便物が確実に届くようにご記入下さい。		
現 住 所 (Home Address)	〒 Phone:　Fax E-Mail:		
学　歴 （差し支え無ければご記入ください。）	（大学）　大学　年　卒業・在学・中退 （大学院）　大学　M □　D □　（西暦）　年　修了・在学・中退		
活動分野 (Major Fields)			
郵 送 先 (Mailing Address)	勤務先 (Institution) □ 自宅 (Home) □	入会後に発行される学会誌に、お名前とご所属を掲載してもよろしいでしょうか。	掲載　可 □　否 □
会費支払い方法 (How to pay the annual fee)	・会費のお支払いは、原則的に銀行・郵便局口座引落をご利用ください。やむを得ない事情がある場合のみ、初年度と同様郵便局での払込をご利用いただきます。 口座引落　(From Bank or Post-office account) □ 郵便局窓口払込　(Pay at Post-office window)□		入会年月日 会員番号

*　口座引き落としは，次年度のお支払いからになります。初年度は，郵便局窓口での払込でお支払いいただきます。
なお，年会費は毎年前納で，正会員 6,000 円，学生会員 2,000 円です。（入会金は不要です。）

日本加速器学会事務局　〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-62-8-507 ㈲ ワーズ内
TEL: 03-5960-3488　FAX: 03-5950-1292　E-mail: gakkai@kasokuki.com

下記用紙は住所・勤務先・会誌送付先の変更，訂正等にご使用下さい．

下記用紙に，変更後の必要事項をご記入の上，FAX にてご送信下さい．
なお，恐れ入りますが，事務処理上の都合により，変更のご連絡につきましては必ず下記用紙をご利用下さい．

TO 日本加速器学会事務局
FAX. 03－5950－1292

変更届

正会員・学生・学生から正会員へ（　年度　修了・中退）	
氏　名 会員番号：　M	
所属機関 所在地　〒 PHONE　ext.　FAX E-MAIL	
自宅住所　〒 PHONE	
会誌等郵送先	勤務先　・　自宅
会費支払方法	銀行口座引き落とし・郵便局口座引き落とし
専門分野	

メールアドレス変更届

日本加速器学会では，年会のお知らせや共催している会議のお知らせをメールで送らせていただいております．
正しくないメールアドレスをご登録されていますと，お知らせが届かなくなってしまいます．
メールアドレスの変更があった場合は，下記用紙に必要事項をご記入の上，FAX にてご送信下さい．
E メールで変更をお送りいただく際には，出来るだけ下記内容に近い情報をご記入の上，お送りください．事務局メールアドレス　gakkai@kasokuki.com

TO　日本加速器学会事務局
FAX.　03－5950－1292

メールアドレス変更届

氏　名 会員番号：　M
所属機関 旧　E-MAIL アドレス 新　E-MAIL アドレス

日本加速器学会賛助会員（2009年11月30日現在）

賛助会員として，以下の企業各社にご協力いただいています．ここに，お礼を申し上げると共に，名簿を掲載させて頂きます．（五十音順）

㈱アールアンドケー
株式会社IHI
㈱IDX
㈲イーキューブ
VAT㈱
㈱エーイーティー
㈱NHVコーポレーション
エムティティ㈱
㈱エルエッチエス
加速器エンジニアリング㈱
金属技研㈱
経済産業省　特許庁
コーンズ　ドッドウェル㈱
コスモ・テック㈱
五洋建設㈱
㈱サイエンス・サービス
㈱サムウエイ
㈱三光社
ジャパン・ザイペックス㈱
㈲スキルウェル
スプリングエイトサービス㈱
住友重機械工業㈱
セティ㈱
高江電設㈲
ツジ電子㈱
㈱デジテックス研究所
㈱東芝
㈱東芝　電力・社会システム社
東芝電子管デバイス㈱
㈱トーキンマシナリー
飛島建設㈱
㈱トヤマ
㈱日建設計
日本アドバンストテクノロジー㈱
日本高周波㈱
㈱日本中性子光学
㈳日本電機工業会
日本電磁工業㈱
熱研プラント工業㈱
パルス電子技術㈱
㈱日立製作所
日立造船㈱
㈱日立テクノロジーアンドサービス
㈲双葉工業
古本機工㈱
三菱電機システムサービス㈱
三菱電機特機システム㈱
㈱ムサシノエンジニアリング
リタール㈱
林栄精器㈱

編集委員長　岩下　芳久（京都大学）
編集委員　岩田　佳之（放射線医学総合研究所），大垣　英明（京都大学），大熊　春夫（高輝度光科学研究センター），
柏木　茂（大阪大学），加瀬　昌之（理化学研究所），栗木　雅夫（広島大学），
小関　忠（高エネルギー加速器研究機構），設楽　哲夫（高エネルギー加速器研究機構），
庄司　善彦（兵庫県立大），末次　祐介（高エネルギー加速器研究機構），
竹内　末広（日本原子力研究開発機構），田中　俊成（日本大学），中山　光一（東芝）

「加速器」日本加速器学会誌　Vol. 6, No. 4　2010年1月31日（年4回発行）
発行　日本加速器学会（会長　神谷　幸秀）
事務局　〒170-0013　東京都豊島区東池袋2-62-8-507　㈲ワーズ内
電話　03(5960)3488　FAX　03(5950)1292
印刷所　小宮山印刷工業㈱
© 2009日本加速器学会